

2024年度 入学試験要項

学校推薦型選抜

- 同窓生子女
- ミッション

総合型選抜

- 専願型
 - 前期
 - 後期
 - 3月
- 併願型

特別選抜

- スカラシップ入学試験

一般選抜

- 前期
- 後期

大学入学共通テスト
利用選抜

- 前期
- 後期

人間科学部

人間科学科
保育子ども学科

国際社会学部

国際社会学科
国際コミュニケーション学科



東洋英和女学院大学

アドミッション・ポリシー

東洋英和女学院大学は、入学者として、以下の能力をもつ人物を求めています。

1. 時代にふさわしい社会性と国際性を身に付けた女性を目指している人。
2. 深い専門性と幅広い教養を身に付け、豊かな人間性を育みたいと考えている人。
3. 基礎学力だけでなく、目的意識、積極性、コミュニケーション能力も重視し、豊かな個性と多彩な能力を身に付け成長したいと考えている人。

人間科学部

人間科学科

■求める学生像

人間科学科は、人間の心理・教育・社会・宗教を肯定的に捉え、現代社会におけるさまざまな問題に深い関心を持ち、他者のために自らが率先して動きたいという意思を持ち、多様な人々と協働しながら問題解決を実現する学生を育成します。そのため、自分自身の個性や能力を活かし、人のこころや人間性について幅広く学ぶことを通して、幅広く人と関わる職業・分野で活躍することを希望する学生を求めています。

■期待する資質・能力

人間科学科は、入学者として、以下の能力をもつ人物を求めています。

[知識・理解]

- 高等学校などにおいて、人のこころや社会について学ぶ基礎となる、国語、外国語、数学、地理歴史、公民、理科などの科目を履修し、それらの内容を理解している人。
- 高等学校卒業時まで、日本語検定、日本漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定などの、幅広い教養を身につける基礎となる能力を有していることが望ましいです。

[思考・判断]

- 自らが興味や関心をもつ事柄に関する知識や情報を集め分析する思考力をもつ人。
- 知識や情報に基づいて解決すべき課題を発見・設定し、その課題に対する自らの意見を作り上げる判断力をもつ人。

[関心・意欲・態度]

- 人のこころや人間性について深くみつめようとする好奇心や幅広い関心をもつ人。
- 自らが関心をもつ事柄をより学問的で実践的な視点から知りたい、経験したいという意欲をもつ人。
- 自らの意欲に基づいて、主体的に人や社会と関わり、具体的な行動に移す態度をもつ人。

[技能・表現]

- 他者の意見や考えを傾聴し、その立場を理解し、その考えや価値観を尊重することができる人。
- 多様な他者と関わるなかで、自分の考えや価値観を適切に表現することができる人。

保育子ども学科

■求める学生像

保育子ども学科は、保育士資格、幼稚園教諭一種免許が取得できるカリキュラムを設け、子どものよりよい育ちを支え、見守る専門家を育成します。そのため、保育・幼児教育の専門知識をもって、子どもの生きる力や適用しようとする柔軟性を受け止め、成長をうながし、主体的に社会に貢献できる学生を求めています。

■期待する資質・能力

保育子ども学科は、入学者として、以下の能力をもつ人物を求めています。

[知識・理解]

- 高等教育において、保育・教育に求められる専門知識の土台となる、国語、外国語、地理歴史、公民、理科などの科目を履修し、それらの内容を理解している人。
- 表現の技術に関わる音楽、美術、体育の基礎的経験や、または関心をもっていることが望ましいです。
- 対人関係やコミュニケーションの基礎となる部活動やボランティアなどの社会経験があることが望ましいです。

[思考・判断]

- 子どもの保育・教育に関する知識や情報を集め、子どもとの関わりなどの実践につなげる思考力をもつ人。
- 人々の生活を多面的に理解し、基本的人権や子どもの権利の保障などの視点から自ら行動する判断力をもつ人。

[関心・意欲・態度]

- 子どもをめぐるさまざまな社会問題に対して好奇心や興味をもち、主体的に学ぼうとする意欲をもつ人。
- 子どもの命を守り、子どもの最善の利益に配慮した関わりができる人。

[技能・表現]

- 子どもの気持ちや考えを傾聴し、それらを受け止め、尊重することができる人。
- 子どもの豊かな感性を育てるために必要な基礎的な表現力・主体性を有している人。

国際社会学部

国際社会学科

■求める学生像

国際社会学科は、複雑な世界を分析するための方法や手段を体系的に学ぶことを通じて、グローバルな観点から行動し、社会に貢献することができる学生を育成します。そのため、政治・経済・社会などの観点から、よりよい世界やよりよいコミュニティのあり方を追求する意欲をもち、将来は広く社会に貢献したいと考えている学生を求めています。

■期待する資質・能力

国際社会学科は、入学者として、以下の能力をもつ人物を求めています。

[知識・理解]

- 大学で政治・経済・社会や国際問題について学ぶ基礎となる、国語、外国語、数学、地理歴史、公民、理科などの科目を高等学校などにおいて履修し、それらの内容を理解している人。
- 高等学校卒業までに、実用英語技能検定、日本語検定、日本漢字能力検定、実用数学技能検定など幅広い教養を身につける基礎となる能力を有していることが望ましいです。

[思考・判断]

- 学んだ知識をもとに、自分なりの問いや意見を考えることができる人。
- 体系的に知識を習得し、物事の判断材料として活用することができる人。

[関心・意欲・態度]

- 現代社会の多様な問題に関心をもち、継続的に知識を習得していく意欲をもつ人。
- 国際社会や国内社会の諸問題を理解し、その解決策を探りたいという意欲をもつ人。
- 行動を通じて学ぶことや、学んだことを実践することに積極的な態度をもつ人。

[技能・表現]

- 自分の主張や考えを、文章や口頭発表などを通じて適切に表現することができる人。
- 論拠となる情報を、適切に吟味し、選択することができる人。
- 他者と協力しながら、意見や見解をまとめることができる人。

国際コミュニケーション学科

■求める学生像

国際コミュニケーション学科は、世界と日本に関する幅広い知識と高度な外国語運用能力を身につけて、異なる価値観や習慣を持つ人々が、協調しながら暮らせる多文化共生社会に積極的に関与できる人材を育成します。そのため、海外と日本双方の社会や文化について深く学び、コミュニケーションの道具としての英語やその他の外国語の修得に意欲をもった学生を歓迎します。また、日本と国際社会の一員であることを強く意識し、社会のためになる行動を取れる学生を求めています。

■期待する資質・能力

国際コミュニケーション学科は、入学者として、以下の能力をもつ人物を求めています。

[知識・理解]

- 大学の講義を理解するに足る地理歴史、公民などの社会科系分野の知識と、専門書を理解し、レポートや小論文を書くのに十分な日本語力、ならびに高等学校卒業レベルの英語力を身につけている人。

[思考・判断]

- 学んだ知識をもとに自分なりの問いや考えを生み出すことができる人。
- 知識を体系化して理解・整理することができる人。
- 理由を明確にしながらか自分の主張を述べるることができる人。

[関心・意欲・態度]

- 多様な視点や価値観を重んじ、コミュニケーションによって誤解や偏見の少ない社会を作りたいと望んでいる人。
- 社会や身の回りの問題解決を人任せにするのではなく、自ら積極的に解決案を出し、行動できる人。
- 他者の幸福にも目を向け、他者のためになる活動にも積極的に参加したいと考えている人。

[技能・表現]

- 自分の主張や考えを文章や口頭発表、討論などを通じて的確に述べるることができる人。
- 自分の主張や考えの根拠・サポートとなる情報を収集し、利用することができる人。
- 他者と協力しながら主張や見解などをまとめることができる人。

2024年度 募集人員

試験区分	学部 学科 (定員)	人間科学部		国際社会学部	
		人間科学科 (140名)	保育子ども学科 (100名)	国際社会学科 (120名)	国際コミュニケーション学科 (120名)
学校推薦型 選抜	同窓生子女・ ミッション	5名	5名	5名	5名
総合型選抜	専願型 (前期・後期・3月)	25名	20名 <small>(後期は実施しない)</small>	15名	15名
	併願型 (英語4技能区分・ 自己推薦区分)	5名	10名	15名	15名
特別選抜	スカラシップ 入学試験	35名	15名	30名	30名
一般選抜	前 期	40名	25名	30名	30名
	後 期	5名	5名	5名	5名
大学入学共通テスト 利用選抜	前 期	15名	5名	5名	5名
	後 期	5名	5名	5名	5名

学校推薦型選抜（指定校、高大連携協定校、院内、指定施設）、その他入試（一般編入、社会人入試等）は記載していません。

入学試験日程

※出願は締切日消印有効です。

試験区分		web 出願期間	入試日	合格発表日	入学 手続 方法	入学手続期間		
						分割第1次・一括	分割第2次	
学校推薦型選抜	同窓生子女	2023年 11月1日(水)～ 11月10日(金)	2023年 11月19日(日)	2023年 12月1日(金)	一括	2023年 12月1日(金)～ 12月8日(金)		
	ミッション							
総合型選抜	専願型	前期	2023年 9月13日(水)～ 9月20日(水)	第一次審査： 書類審査のみ	一括	2023年 11月1日(水)～ 11月10日(金)		
				第二次審査： 2023年 10月1日(日)				第一次審査： 2023年9月27日(水) メール通知
				最終審査： 2023年 10月22日(日)				第二次審査： 2023年10月5日(木) メール通知
				最終審査： 2023年 11月1日(水)				最終審査： 2023年 11月1日(水)
		保育子ども学科	第一次審査： 書類審査のみ	第一次審査： 2023年10月5日(水) メール通知				
			最終審査： 2023年 10月22日(日)	最終審査： 2023年11月1日(水)				
	国際社会学科 国際コミュニケーション学科	2023年 10月4日(水)～ 10月13日(金)	2023年 10月22日(日)	2023年 11月1日(水)				
	後期	2023年 11月1日(水)～ 11月10日(金)	2023年 11月19日(日)	第一次審査： 2023年11月15日(木) メール通知	一括	2023年 12月1日(金)～ 12月8日(金)		
				最終審査： 2023年12月1日(金)				
	国際社会学科 国際コミュニケーション学科	2023年 11月1日(水)～ 11月10日(金)	2023年 11月19日(日)	2023年 12月1日(金)				
3月	2024年 2月27日(火)～ 3月8日(金) ※11日(月)窓口受付あり	2024年 3月13日(水)	2024年 3月15日(金)					
併願型	2023年 10月4日(水)～ 10月13日(金)	2023年 10月22日(日)	2023年 11月1日(水)	分割	2023年 11月1日(水)～ 11月10日(金)	分割第1次手続完了後～ 2024年 3月14日(木)		
特別選抜	2023年 12月1日(金)～ 12月8日(金)	2023年 12月16日(土)	2023年 12月21日(木)	分割	2023年 12月21日(木)～ 2024年 1月16日(火)	分割第1次手続完了後～ 2024年 3月14日(木)		
一般選抜	前期	2024年 1月8日(月・祝)～ 1月23日(火)	2024年 1月30日(火)	2024年 2月5日(月)	分割	2024年 2月5日(月)～ 2月12日(月・祝)	分割第1次手続完了後～ 2024年 3月14日(木)	
	後期	2024年 2月19日(月)～ 2月28日(水)	2024年 3月6日(水)	2024年 3月8日(金)	一括	2024年 3月8日(金)～ 3月14日(木)		
大学入学共通テスト 利用選抜	前期	2024年 1月8日(月・祝)～ 1月23日(火)	大学入学共通テスト 試験実施日 2024年 1月13日(土) 1月14日(日)	2024年 2月8日(木)	分割	2024年 2月8日(木)～ 2月16日(金)	分割第1次手続完了後～ 2024年 3月14日(木)	
	後期	2024年 2月27日(火)～ 3月4日(月)		2024年 3月15日(金)	一括	2024年 3月15日(金)～ 3月20日(水・祝)		

入学検定料

試験区分		スカラシップ チャレンジ 無料対象*	単 願	2 学科併願	3 学科併願	4学科併願			
学校推薦型 選抜	同窓生子女	○	30,000 円	学科併願不可					
	ミッション	○	30,000 円						
総合型選抜	専願型	前 期	30,000 円						
		後 期	30,000 円						
	3 月	30,000 円							
併願型		○	30,000 円						
特別選抜	スカラシップ 入学試験		30,000 円						
一般選抜	前 期		30,000 円				40,000 円		
	後 期		30,000 円				40,000 円		
大学入学 共通テスト 利用選抜	前 期		13,000 円				19,000 円	25,000 円	31,000 円
	後 期		13,000 円	19,000 円	25,000 円	31,000 円			

※スカラシップチャレンジ制度

学校推薦型選抜・総合型選抜(専願型 3月を除く)に合格および入学手続をした者は、手続をした学科に限り、スカラシップ入学試験を無料で受験することができます。詳細はスカラシップ入学試験(P.22)をご確認ください。

早割！学力選抜セット

下記の対象入学試験を全て受験可能で、スカラシップ入学試験以外は、最大4学科まで学科併願が可能です。スカラシップ入学試験の出願期間中のみ申込可能で、スカラシップ入学試験以外の出願手続(調査書の提出を含む)は不要です。受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

検定料：40,000円

試験区分		単 願	2 学科併願	3 学科併願	4学科併願
特別選抜	スカラシップ 入学試験		学科併願不可		
一般選抜	前 期		40,000円		
	後 期				
大学入学 共通テスト 利用選抜	前 期				
	後 期				

※全入学試験を全学科併願で受験した場合… **通常172,000円 ➡ 40,000円に！**

学力の3要素の評価方法

本学では学力の3要素(①基礎的な「知識、技能」②課題を発見し、その解決に向け考え、解決策を見出すために必要な「思考力、判断力、表現力」③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度「主体性、多様性、協働性」)を多面的・総合的に評価します。

- ① 「知識、技能」と ②「思考力、判断力、表現力」については試験科目や小論文等において測ると共に、調査書や志望理由書等により多面的・総合的に評価します。
- ③ 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については下記2点をご参照ください。
 - (1) 「学校推薦型選抜」および「総合型選抜」においては、従来通り高等学校等からの調査書や推薦書、志願者本人からの志望理由書、活動報告書などの提出書類をもとに面接を実施し評価します。
 - (2) 「一般選抜」においては、調査書に記載された内容を合否ライン付近に限定して、全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)・出欠席を確認しますが、点数化はしません。

全入学試験共通出願資格

※各試験区分の出願資格も必ず確認してください。

次のいずれかに該当する女子。

- (1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下 同じ。)もしくは中等教育学校を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校の第3学年を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (A) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (B) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。
 - (C) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。
 - (D) 文部科学大臣の指定した者。
 - (E) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者。
 - (F) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達する者。

学校推薦型選抜 同窓生子女

1. 出願資格 **専 願**

以下の出願資格をすべて満たす女子。

- (1) 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。
※他大学との併願は認められません。
- (2) 学校長の推薦を受けた者。
- (3) 東洋英和女学院の大学、大学院、旧短期大学、中学部・高等部卒業生の子、孫、姉妹、もしくは在学生の姉妹。
- (4) 高等学校第1学年から第3学年第1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.0以上の者。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
11月1日(水)～11月10日(金)	11月19日(日)	12月1日(金) 10:00	12月1日(金)～12月8日(金)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・志望理由書・推薦書・面接を総合して判定します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9:10	受験生集合
9:30～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

学校推薦型選抜 ミッション

1. 出願資格 **専 願**

以下の出願資格をすべて満たす女子。

- (1) 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。
※他大学との併願は認められません。
- (2) 学校長の推薦を受けた者。
- (3) キリスト教信徒あるいは近く受洗する者で、ボランティア活動等、社会活動の面で顕著な働きをし、教会教職者が推薦する者。
- (4) 高等学校第1学年から第3学年第1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.0以上の者。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
11月1日(水)～11月10日(金)	11月19日(日)	12月1日(金) 10:00	12月1日(金)～12月8日(金)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・志望理由書・推薦書・面接を総合して判定します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9:10	受験生集合
9:30～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 前期(人間科学科)

「人間」や「社会」についての具体的な問題意識を持ち、時代にふさわしい情報や知識を身につける主体性と積極性が求められます。自分自身の個性や能力をいかし、幅広く人と関わる職業・分野で活躍することを希望する学生を求めます。

1. 出願資格 **専願**

以下の出願資格を満たす女子。

- 人間科学部 人間科学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、かつ、本学で学びたいという強い意志を有する者で、本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、**合格した場合には必ず入学できる者。**
- ※他大学との併願は認められません。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
9月13日(水)～9月20日(水)	第一次審査： 書類審査のみ 第二次審査： 10月1日(日) 最終審査： 10月22日(日)	第一次審査結果発表： 9月27日(水) メール通知* 第二次審査結果発表： 10月5日(木) メール通知* 合格発表： 11月1日(水) 10:00 ※出願時に登録したメールアドレスに通知します。	11月1日(水)～11月10日(金)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・エントリーシート*1・学科課題*2・面接を総合して判定します。

※1 手書きの場合は本冊子巻末の書式を使用してください。データ入力の場合は下記 URL からダウンロードしてください。
<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/opencampus/weboc/nyushi/>

※2 学科課題：大学の授業を体験し、それについて文章(要約や意見、質問など)を書いていただきます。

4. 試験時間割・試験会場

【第一次審査】 調査書とエントリーシートによる書類審査。

【第二次審査】 (1) 試験時間割	9:10	受験生集合
	9:30～10:30	学科課題
	10:45～	面接

(2) 試験会場 本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

【最終審査】 (1) 試験時間割	9:10	受験生集合
	9:30	面接

(2) 試験会場 本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細は P.22 「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 前期(保育子ども学科)

保育子ども学科の理念を理解し、子どもに深い関心を持ち、他者に寄り添うことができることを重視します。選考にあたっては、①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性・多様性・協働性の3つの観点から総合的に選考します。

1. 出願資格 **専願**

人間科学部 保育子ども学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、かつ、本学で学びたいという強い意志を有する者で、以下の条件をすべて満たしていること。

(1) 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。

※他大学との併願は認められません。

(2) 幼稚園教諭・保育士を目指す者。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
9月13日(水)～9月20日(水)	第一次審査： 書類審査のみ 最終審査： 10月22日(日)	第一次審査結果発表： 10月5日(木)メール通知* 合格発表： 11月1日(水) 10:00 ※出願時に登録したメールアドレスに通知します。	11月1日(水)～11月10日(金)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・エントリーシート*・動画視聴による子どもの姿の観察と考察・保育に関わる自己アピールを含む面接を総合して判定します。

※手書きの場合は本冊子巻末の書式を使用してください。データ入力の場合は下記 URL からダウンロードしてください。

<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/opencampus/weboc/nyushi/>

【第一次審査】

調査書とエントリーシートによる書類審査。

【最終審査】 (1) 試験時間割

10:10	受験生集合
10:30～11:30	動画視聴による子どもの姿の観察と考察
11:45～	保育に関わる自己アピールを含む面接

(2) 試験会場 本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

4. 最終審査について

【動画視聴による子どもの姿の観察と考察】

子どもが遊ぶ場面の動画を視聴し、子どもの気持ちや保育者としての子どもへの働きかけの理由について、感じたこと・考えたことなどを書いていただきます。

【保育に関わる自己アピールを含む面接】

自己アピール(子どもと関わる中で活かせるもの)・プレゼンテーションを5分、質疑応答を5分、エントリーシートに基づく面接を15分行います。自己アピール・プレゼンテーションについては、エントリーシートの項目4「詳細」に記載してください。

(1) 身体表現を中心とした自己アピールを選択する方

自分らしく自由にいきいきと身体で表現してください。

身体の動きを中心にしたものであれば、歌や言葉を伴う表現でも構いません

- (A) やむを得ない事情を除き、表現を行う服装でお越しくください。服装は評価と一切関係ありません。
- (B) 滑りにくい室内履きを持参してください。
- (C) 会場には、「CDデッキ」を準備します。音楽を使用する方は、CDを持参してください。CD以外の音源は使用できません。
- (D) 会場の広さは、高校の教室程度を想定してください。
- (E) 小物を使用しても構いません。使用する小物は各自で持参してください。

(2) 音楽表現を中心とした自己アピールを選択する方

自分らしく、自由に楽器や声・身の回りのものを用いて表現してください。

既成曲、自分で創作した曲や楽器の演奏など内容は自由です。ご自身の思いや音楽的能力が伝わる表現で臨んでください。

- (A) 会場には、「ピアノ」「譜面台」を各1台準備します。
- (B) ピアノ以外の楽器を使用する場合は持参してください。
- (C) 楽譜を見る場合は持参してください。

(3) 造形表現を中心とした自己アピールを選択する方

自分らしく、自由に「もの」を用いて色や形で表現してください。

ご自身の思いや素材選択の意図などをお話いただき、「ものづくり」に限らず「ものへのかかわり」の過程を重視します。

- (A) 会場には、「机」と「椅子」を準備します。
- (B) 表現に用いる道具や素材は、すべて各自で持参してください。

(4) 言語表現を中心とした自己アピールを選択する方

「絵本の読み聞かせ」など、子どもに向けて言葉による表現をしてください。その表現を選択した理由、想定した子どもの年齢、表現の中で重視したことなどをお話いただき、表現の過程を重視します。

- (A) 会場には、「椅子」を準備します。
- (B) 表現に用いる道具は、すべて各自で持参してください。

(5) プレゼンテーションを選択する方

プレゼンテーションの形式は自由です。プレゼンテーションの方法、パソコンの使用環境などについて不明な点がある場合は入試広報課に確認してください。

- (A) 本学設置のパソコン(Windows)、プロジェクターの使用が可能です。
- (B) プレゼンテーションソフトはパワーポイントに限定します。使用する方はUSBメモリにてデータをお持ちください。
- (C) パワーポイントデータは、紙媒体で印刷したもの(A4)3部を当日持参してください。
- (D) 黒板の使用や自作のポスター、説明資料や指し棒、レーザーポインター等、小道具の持ち込みを認めます。

(6) 上記以外の表現を中心とした自己アピールを選択する方

エントリーシートの項目4「その他」に○を付け、「詳細」に記入してください。

その表現を選択した理由、想定した子どもの年齢、表現の中で重視したことなどをお話いただき、表現の過程を重視します。

表現に用いる道具は、すべて各自で持参してください。

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 前期(国際社会学科・国際コミュニケーション学科)

国際社会学部のアドミッション・ポリシーに基づき、現代社会に関する学びに強い意欲を持つ学生を募集します。国際社会学部のディプロマ・ポリシーを十分に理解し、現代の国際社会に関する学びに強い意欲を持ち、大学での学びのビジョンを明確に示すことができる学生を求めます。また「英和スピリッツ」に共感し、大学入学後、学内外の活動でリーダーシップを発揮する意欲を重視します。

1. 出願資格 専願

以下の出願資格を満たす女子。

- 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。
※他大学との併願は認められません。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
10月4日(水)～10月13日(金)	10月22日(日)	11月1日(水) 10:00	11月1日(水)～11月10日(金)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・エントリーシート*1・探究型課題*2・小論文・面接を総合して判定します。

※1 手書きの場合は本冊子巻末の書式を使用してください。データ入力の場合は下記 URL からダウンロードしてください。
<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/opencampus/weboc/nyushi/>

※2 国際社会学部での学びにつながる研究課題(テーマ)を自由に設定し、自由研究として取り組んでください。
国際社会学部での学びにつながると考える課題であれば、その内容は問いません。

形式:手書き、Word、PowerPointのいずれかで作成してください。Word、PowerPointの場合は印刷して提出してください。

分量:手書き、Word 形式の場合は、A4 サイズの用紙に2枚以上5枚以内(片面)に収めてください。

PowerPoint 形式の場合は、スライド10枚以上20枚以内で作成し、A4 サイズの用紙に5枚以内(片面)に収めて印刷してください。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9:10	受験生集合
9:30～10:30	小論文
10:45～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細は P.22 「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 後期(人間科学科)

「人間」や「社会」についての具体的な問題意識を持ち、時代にふさわしい情報や知識を身につける主体性と積極性が求められます。自分自身の個性や能力をいかし、幅広く人と関わる職業・分野で活躍することを希望する学生を求めます。

1. 出願資格 **専願**

以下の出願資格を満たす女子。

- 人間科学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、かつ、本学で学びたいという強い意志を有する者で、本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、**合格した場合には必ず入学できる者**。
※他大学との併願は認められません。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
11月1日(水)～11月10日(金)	第一次審査： 書類審査のみ 最終審査： 11月19日(日)	第一次審査結果発表： 11月15日(水) メール通知* 合格発表： 12月1日(金) 10:00 ※出願時に登録したメールアドレスに通知します。	12月1日(金)～12月8日(金)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・エントリーシート*1・面接・口頭試問*2を総合して判定します。

※1 手書きの場合は本冊子巻末の書式を使用してください。データ入力の場合は下記 URL からダウンロードしてください。

<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/opencampus/weboc/nyushi/>

※2 口頭試問：事前に公開する文章・資料に関して、面接時にその内容やあなた自身の意見・考えなどを口頭で説明してもらいます。事前に公開する文章・資料については、**出願開始日以降**にホームページに掲載します。

<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/news/>



4. 試験時間割・試験会場

【第一次審査】

調査書とエントリーシートによる書類審査。

【最終審査】

(1) 試験時間割

12:30	受験生集合
12:50～	面接・口頭試問

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 後期(国際社会学科・国際コミュニケーション学科)

国際社会学部のアドミッション・ポリシーに基づき、現代社会に関する学びに強い意欲を持つ学生を募集します。国際社会学部のディプロマ・ポリシーを十分に理解し、現代の国際社会に関する学びに強い意欲を持ち、大学での学びのビジョンを明確に示すことができる学生を求めます。また「英和スピリッツ」に共感し、大学入学後、学内外の活動でリーダーシップを発揮する意欲を重視します。

1. 出願資格 専願

以下の出願資格をすべて満たす女子。

- 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。
- ※他大学との併願は認められません。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
11月1日(水)～11月10日(金)	11月19日(日)	12月1日(金) 10:00	12月1日(金)～12月8日(金)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・エントリーシート*・小論文・面接を総合して判定します。

※手書きの場合は本冊子巻末の書式を使用してください。データ入力の場合は下記 URL からダウンロードしてください。

<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/opencampus/weboc/nyushi/>

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

12:30	受験生集合
12:50～13:50	小論文
14:05～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

総合型選抜 専願型 3月

1. 出願資格 **専願**

以下の出願資格を満たす女子。

- 本学の建学の精神・教育理念に賛同し、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学できる者。
※他大学との併願は認められません。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
2月27日(火)～3月8日(金)	3月13日(水)	3月15日(金) 10:00	3月15日(金)～3月18日(月)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3月11日(月)10:00～13:00のみ本学にて窓口受付を行います。web出願サイトにて入学検定料納入後、書類一式を郵送せず、入試広報課に持参してください。

3. 選抜方法

調査書・面接を総合して判定します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9:40	受験生集合
10:00～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

総合型選抜 併願型 英語4技能区分

1. 出願資格

以下の出願資格をすべて満たす女子。

- (1) 本学の長期留学プログラム（語学留学を除く）に強い関心を持ち、留学を希望する者。
- (2) 以下のいずれかを受験し、基準を満たす成績を取得している者。

資格・検定試験	基準
実用英語技能検定	2級以上
GTEC [®]	960以上 *オフィシャルスコア
IELTS (アカデミック・モジュール)	オーバーオール・バンド・スコア 4.0以上
TEAP	225以上
TEAP CBT	420以上
TOEFL iBT [®]	42点以上 * ITP テスト不可
TOEIC [®] L&R / TOEIC [®] S&W	1150以上 (L&R550 ~ S&W240 ~) * IP テスト不可 * TOEIC [®] S&W のスコアを 2.5倍にして合算したスコアで判定
TOEIC Bridge [®] L&R / TOEIC Bridge [®] S&W	170以上 (L&R 84 ~ S&W 86 ~) * IP テスト不可
ケンブリッジ英語検定	140以上

* 英語資格・検定試験は異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせて出願することはできません。同一実施回のスコア、証明書を提出してください。(TOEIC[®]、TOEIC Bridge[®] の L&R と S&W についてはそれぞれ同一実施回のスコアを合わせて提出してください)

※本入学試験は「併願可」としており、他大学ならびに本学の他入学試験の受験を認めます。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	
			分割第1次手続・一括手続	分割第2次手続
10月4日(水)～ 10月13日(金)	10月22日(日)	11月1日(水) 10:00	11月1日(水)～ 11月10日(金)	分割第1次手続完了～ 3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

志望理由書・調査書・課題テーマによるプレゼンテーション、口頭試問により総合的に判定します。

- ①志望理由書・調査書 30% ②プレゼンテーション 40% ③口頭試問 30%

【課題テーマによるプレゼンテーション】

P.18 の課題について英語によるプレゼンテーション(7分以内)を行ってください。

プレゼンテーションの形式は自由です。プレゼンテーションの方法、パソコンの使用環境などについて不明な点がある場合は入試広報課に確認してください。

- 本学設置のパソコン (Windows)、プロジェクターの使用が可能です。
- プレゼンテーションソフトはパワーポイントに限定します。使用する方は USB メモリにてデータをお持ちください。
- 紙の資料を使用する場合はコピーしたもの (A4) 4部を当日持参してください。
- 黒板の使用や自作のポスター、説明資料や指し棒、レーザーポインター等、小道具の持ち込みを認めます。

【口頭試問】

プレゼンテーションを踏まえたうえで、英語・日本語による口頭試問(10分程度)を行います。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9 : 10	受験生集合
9 : 30 ~	プレゼンテーション・口頭試問

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. 長期留学時の授業料等免除について

本入学試験で入学した者が本学の長期留学プログラム(協定校留学・推薦校留学・認定校留学)により留学した場合に限り、留学期間中、本学への授業料・教育充実費・施設設備資金の納付を免除します。

※国際社会学部を対象とした語学留学は授業料・教育充実費・施設設備資金の納付免除対象とはなりません。

※学納金(授業料等)は納付後、返還いたします。

6. スカラシップチャレンジ制度

詳細はP.22「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

7. 課題文

あなたは、日本の学校が9月入学に移行することについてどのように考えますか。次の課題文を読んだ上で、自分でリサーチを行い、根拠を含めてあなたの意見をプレゼンテーションしてください。

In Japan, the academic year traditionally begins in April, but there has been increasing discussion about the transition to a September start. Despite the potential benefits to this change, several drawbacks must also be considered.

One potential advantage of an academic year that begins in September is that it would align with academic calendars used in many other countries and, thus, simplify the process for Japanese students studying abroad and international students planning to study in Japan. This alignment could also facilitate academic exchange programs and international collaborations among educators.

Another potential benefit of a September start is a reduction in the administrative burdens that schools currently face. With the existing system, these institutions must prepare for the start of the academic year during the busy spring season when many other events are also taking place. A September start would enable schools to distribute their workloads more evenly throughout the year, thereby reducing stress and enhancing efficiency.

Among the several potential drawbacks of a September start is the possible negative impact on students' motivation to study. Many learners in Japan perceive the beginning of the academic year in April as a fresh start and an opportunity to set new goals. Altering the start date could result in a loss of their sense of renewal and enthusiasm, leading to decreased motivation and engagement in the classroom and, ultimately, a negative effect on their performance and achievement.

Another disadvantage of transitioning to a September start is the potential impact on the job market. Because companies in Japan typically hire university graduates in April, changing the academic calendar could affect their recruitment processes, possibly leading to job losses and other adverse economic effects.

The transition of Japanese schools to a September start presents both advantages and disadvantages. While the revision to the academic calendar would align with global standards and reduce administrative burdens, it could also disrupt traditional school calendars, negatively affect student motivation, and pose additional challenges for employment prospects. Ultimately, any decision to alter the academic calendar should be made only after careful consideration of these factors and with input from all stakeholders involved.

総合型選抜 併願型 自己推薦区分

1. 出願資格

以下の①②③のうち、いずれかを満たしている女子。

①スポーツ

高校在学中の高校内外における当該活動実績について、所属の顧問等の推薦がある者。

②文化・芸術

高校在学中の高校内外における当該活動実績について、所属の顧問等の推薦がある者。

③言語・外国語検定活用

ドイツ語：ドイツ語技能検定試験 4級以上

フランス語：実用フランス語技能検定試験 4級以上

スペイン語：スペイン語技能検定 4級以上

中国語：中国語検定試験 準4級以上

HSK 2級以上

TOCFL Band A 入門級(A1)以上

韓国語：韓国語能力試験 2級以上

ハングル能力検定試験 4級以上

高校初級学習者用韓国語検定試験 レベルⅡ以上

イタリア語：実用イタリア語検定試験 4級以上

PLIDA イタリア語資格試験 A2以上

タイ語：実用タイ語検定試験 4級以上

手話：全国手話検定試験 4級以上

その他言語(英語は除く)、または上記以外の検定試験を活用する場合は要事前相談

※各言語・外国語の外部検定試験の名称は、2023年3月時点の情報です。

※本入学試験は「併願可」としており、他大学ならびに本学の他入学試験の受験を認めます。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	
			分割第1次手続・一括手続	分割第2次手続
10月4日(水)～ 10月13日(金)	10月22日(日)	11月1日(水) 10:00	11月1日(水)～ 11月10日(金)	分割第1次手続完了～ 3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

調査書・志望理由書・小論文・面接を総合して判定します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

9:10	受験生集合
9:30～10:30	小論文
10:45～	面接

(2) 試験会場

本学(東洋英和女学院大学 横浜キャンパス)

5. 長期留学時の授業料等免除について

本入学試験の出願資格「③言語・外国語検定活用」で入学した者が本学の長期留学プログラム(協定校留学・推薦校留学・認定校留学)により留学した場合に限り、留学期間中、本学への授業料・教育充実費・施設設備資金の納付を免除します。

※国際社会学部を対象とした語学留学は授業料・教育充実費・施設設備資金の納付免除対象とはなりません。

※学納金(授業料等)は納付後、返還いたします。

6. スカラシップチャレンジ制度

詳細は P.22 「スカラシップチャレンジ制度」をご覧ください。

特別選抜 スカラシップ入学試験

1. 出願資格

P. 6 の出願資格のいずれかに該当する女子。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	
			分割第1次手続・一括手続	分割第2次手続
12月1日(金)～ 12月8日(金)	12月16日(土)	12月21日(木) 10:00	12月21日(木)～ 1月16日(火)	分割第1次手続完了後～ 3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

(1) 募集方式

スカラシップ入学試験では複数の学科への出願(併願)はできません。

(2) 試験教科・科目・配点・試験時間

試験教科・科目	配点(点)	時間(分)
① 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ)	150	80
② 国語(国語総合) *古文・漢文は除く	100	60

(3) 合否判定方法

標準偏差を用いて修正した得点を使用します。

調査書について、記載された内容を合否ライン付近に限定して、全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)・出欠席を確認しますが、点数化はしません。

4. 合格区分

合格区分は以下の3種類となります。

(1) スカラシップ生合格

学費等免除*で入学の権利が与えられるもの。スカラシップ生合格の各学科の上限人数は以下のとおりです。

学部	人間科学部		国際社会学部	
	人間科学科	保育子ども学科	国際社会学科	国際コミュニケーション学科
人数	14名以内	10名以内	12名以内	12名以内

*スカラシップ生合格者は特典として、入学金を除く学費が2年間免除されます。この特典は2年次から3年次、および3年次から4年次への進級時に見直しがなされ、学業成績が一定の基準に達していれば継続されます。

(2) 一般選抜免除合格

学費等免除はないが、一般選抜を免除して入学の権利が与えられるもの。

(3) 補欠繰上合格

補欠から繰り上がる際は『(2)一般選抜免除合格』となります。『(1)スカラシップ生合格』に繰り上がることはありません。

5. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

8:30	試験場開場
9:10	受験生着席
9:30～10:50	I 時限目「英語」
(9:50)	遅刻限界
休	憩
11:35～12:35	II 時限目「国語」

(2) 試験会場

出願時に、以下の①、②からどちらかの会場を選択してください。

- ① 横浜会場(本学キャンパス)
- ② 東京会場(六本木校地・東洋英和女学院中高校校舎)

※会場定員等の事情により希望に添えない場合があります。受験票にて試験会場を必ず確認してください。

6. 早割！学力選抜セット

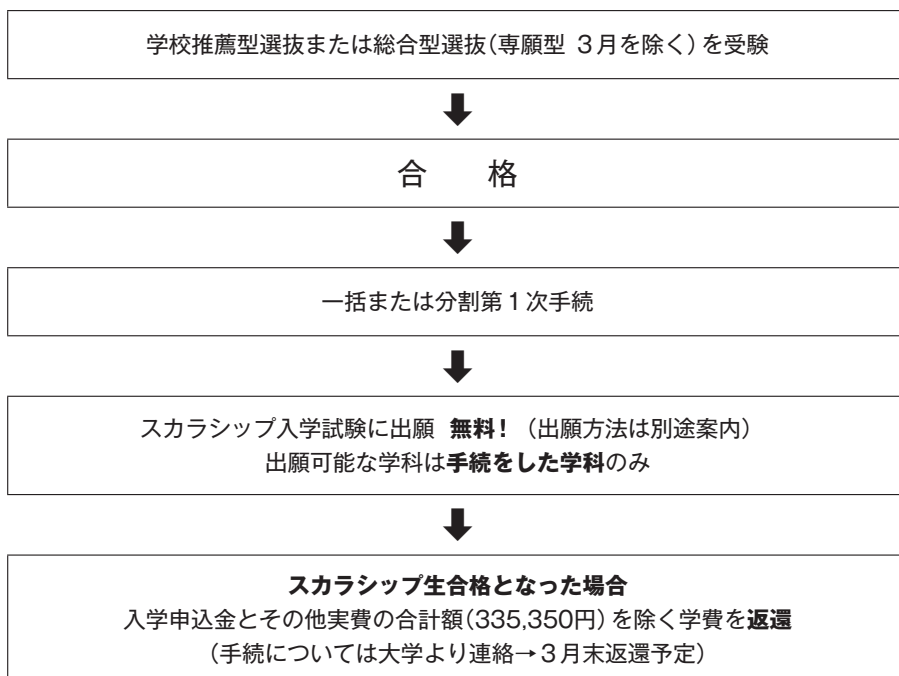
スカラシップ入学試験の出願期間中にのみ申込可能な出願方法です。スカラシップ入学試験以降の学力系入学試験を全て受験でき、最大4学科まで併願が可能です。詳細はP.5を確認してください。

7. スカラシップチャレンジ制度

学校推薦型選抜・総合型選抜(専願型 3月を除く)に合格および入学手続をした者は、手続をした学科に限り、スカラシップ入学試験を無料で受験することができる制度です(調査書の再提出は不要です)。

スカラシップチャレンジ制度にて受験し、特に優秀な成績を取めた者はスカラシップ生としての合格となり(4.合格区分(1))、本学のスカラシップ生規定を準用し学費等免除の特典が与えられます。出願方法等の詳細は学校推薦型選抜・総合型選抜(専願型 3月を除く)の合格者に別途「スカラシップチャレンジ要項」をご案内します。

■ スカラシップチャレンジのフロー



一般選抜 前期

1. 出願資格

P. 6 の出願資格のいずれかに該当する女子。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	
			分割第1次手続・一括手続	分割第2次手続
1月8日(月・祝)～ 1月23日(火)	1月30日(火)	2月5日(月) 10:00	2月5日(月)～ 2月12日(月・祝)	分割第1次手続完了後～ 3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

(1) 募集方式

最大4学科まで併願できます。

(2) 試験方式・試験教科・科目・配点・試験時間

出願時に以下の試験方式からいずれかを選び、試験教科・科目を選択してください。併願する学科ごとに試験方式・試験科目を選択することや、出願後の変更はできません。

【A方式】(英語・国語・地理歴史の3教科型)

	試験教科・科目	配点(点)	時間(分)
必須	① 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ)	150	80
	② 国語(国語総合)*古文・漢文は除く	100	60
	③ 地理歴史(日本史B、世界史Bのいずれか1科目)	100	60

【B方式】(英語・国語、もしくは英語・地理歴史の2教科型)

	試験教科・科目	配点(点)	時間(分)
必須	① 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ)	150	80
選択	② 国語(国語総合)*古文・漢文は除く	100	60
	地理歴史(日本史B、世界史Bのいずれか1科目)		

(3) 合否判定方法

標準偏差を用いて修正した得点を使用します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

8:30	試験場開場
9:10	受験生着席
9:30～10:50	I時限目「英語」
(9:50)	遅刻限界
休 憩	
11:35～12:35	II時限目「国語」
昼 食 ・ 休 憩	
13:50～14:50	III時限目「日本史」「世界史」

(2) 試験会場

出願時に、以下の①、②からどちらかの会場を選択してください。

- ① 横浜会場(本学キャンパス)
- ② 東京会場(六本木校地・東洋英和女学院大学大学院校舎)

*会場定員等の事情により希望に添えない場合があります。受験票にて試験会場を必ず確認してください。

一般選抜 後期

1. 出願資格

P. 6 の出願資格のいずれかに該当する女子。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
2月19日(月)～2月28日(水)	3月6日(水)	3月8日(金) 10:00	3月8日(金)～3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web 出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

(1) 募集方式

最大4学科まで併願できます。

(2) 試験教科・科目・配点・試験時間

試験教科・科目	配点(点)	時間(分)
① 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ)	100	60
② 国語(国語総合)*古文・漢文は除く	100	60

(3) 合否判定方法

標準偏差を用いて修正した得点を使用します。

4. 試験時間割・試験会場

(1) 試験時間割

8:30	試験場開場
9:10	受験生着席
9:30～10:30	I 時限目「英語」
(9:50)	遅刻限界
	休憩
11:15～12:15	II 時限目「国語」

(2) 試験会場

出願時に、以下の①、②からどちらかの会場を選択してください。

① 横浜会場(本学キャンパス)

② 東京会場(六本木校地・東洋英和女学院大学大学院校舎)

※会場定員等の事情により希望に添えない場合があります。受験票にて試験会場を必ず確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜 前期

1. 出願資格

2024年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験した女子。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	
			分割第1次手続・一括手続	分割第2次手続
1月8日(月・祝)～ 1月23日(火)	大学入学共通テスト実施日 1月13日(土)・14日(日)	2月8日(木) 10:00	2月8日(木)～ 2月16日(金)	分割第1次手続完了後～ 3月14日(木)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

(1) 募集方式

最大4学科まで併願できます。

(2) 試験方式・試験教科・科目・配点

本学が指定する科目について、大学入学共通テストの成績によって判定します。

本学の個別学力試験は実施しません。

出願時に下記試験方式(3教科型・2教科型)のいずれかを選択してください。併願する学科ごとに試験方式を選択することや、出願後の変更はできません。

【人間科学部】

試験方式	大学入学共通テスト 教科・科目			配点(点)
3教科型	必須	外国語	「英語」(リスニングを含む) ※1	200
		国語	「国語」(古文・漢文は除く)	200 (100点を200点に換算)
	選択 ※2	地理歴史・ 公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
		数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」	
		理科 ※3	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」
理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」			
2教科型	必須	外国語	「英語」(リスニングを含む) ※1	200
		国語	「国語」(古文・漢文は除く)	200 (100点を200点に換算)
	選択 ※2	地理歴史・ 公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
		数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」	
		理科 ※3	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」
理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」			

【国際社会学部】

試験方式	大学入学共通テスト 教科・科目			配点(点)
3教科型	必須	外国語	「英語」(リスニングを含む) ※1 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	250 (200点を250点に換算)
		国語	「国語」(古文・漢文は除く)	100
	選択 ※2	地理歴史・ 公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	200 (100点を200点に換算)
		数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」	
		理科 ※3	理科①	
理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」			
2教科型	必須	外国語	「英語」(リスニングを含む) ※1 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	250 (200点を250点に換算)
		国語	「国語」(古文・漢文は除く)	150 (100点を150点に換算)
	選択 ※2	地理歴史・ 公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
		数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」	
		理科 ※3	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」
理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」			

※1 大学入学共通テストの審査によりリスニングを免除された者は、筆記試験の得点を当該配点に換算します。

※2 選択科目を2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用します。

ただし、地理歴史・公民、および理科②において2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を合否判定に使用します。

※3 理科①を利用する場合は、必ず2科目を選択解答してください。

大学入学共通テスト利用選抜 後期

1. 出願資格

2024年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験した女子。

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間(一括手続のみ)
2月27日(火)～3月4日(月)	大学入学共通テスト実施日 1月13日(土)・14日(日)	3月15日(金) 10:00	3月15日(金)～3月20日(水・祝)

出願は締切日消印有効です。web出願後、出願書類を郵送してください。

3. 選抜方法

(1) 募集方式

最大4学科まで併願できます。

(2) 試験方式・試験教科・科目・配点

本学が指定する科目について、大学入学共通テストの成績によって判定します。
本学の個別学力試験は実施しません。

	大学入学共通テスト 教科・科目		配点(点)
必須	外国語	「英語」(リスニングを含む)※	200
	国語	「国語」(古文・漢文は除く)	200 (100点を200点に換算)

※ 大学入学共通テストの審査によりリスニングを免除された者は、筆記試験の得点を当該配点に換算します。

出願手続

1. 出願書類

全入試共通書類

(1)	入学志願票	web 出願が完了したら、「封筒貼付宛名シート」とともにプリンターにて出力。 web 出願の詳細は P.31「web 出願の流れ」を参照。
(2)	写真	JPEG 形式、10MB 以内のデータをアップロード 正面上半身脱帽・背景無し・試験日から3カ月以内に撮影したもの。白黒・カラーは不問。不鮮明なものは不可。スナップ写真、修正加工写真(プリクラ等)は不可。
(3)	調査書 ^{*1}	出願開始日から3カ月以内に、出身校の学校長または出身校が証明・発行したもので厳封されたもの。

学校推薦型選抜 (全入試共通書類に加え、下記)

(1)	志望理由書	巻末に掲載の所定用紙を使用し、2枚以内にまとめること。	
(2)	学校長の推薦書	出身校の学校長が証明し、厳封したもの。巻末または本学ホームページ掲載の所定用紙を使用すること。ただし、外国の高等学校の場合は、出身校が発行する推薦書(書式自由・厳封)でも可とする。	
(3)	手続時納付金の不返還に関する同意書	巻末に掲載の所定用紙を使用すること。	
(4)	出願資格を証明する書類 ^{*2}	同窓生子女	卒業生(在学学生)の卒業証明書(在学証明書)および戸籍謄本など、志願者との関係を証明するもの。 証明書はすべて原本を用意すること。
		ミッション	教会教職者による推薦書 巻末に掲載の所定用紙を使用すること。

総合型選抜 専願型 前期・後期 (全入試共通書類に加え、下記)

(1)	手続時納付金の不返還に関する同意書	巻末に掲載の所定用紙を使用すること。	
(2)	エントリーシートなど	人間科学科	<ul style="list-style-type: none"> エントリーシート 巻末または本学ホームページ掲載の所定用紙を使用すること。
		保育子ども学科	<ul style="list-style-type: none"> エントリーシート 巻末または本学ホームページ掲載の所定用紙を使用すること。 ※保育子ども学科は後期の実施はありません。
		国際社会学科 国際コミュニケーション学科	①エントリーシート 巻末または本学ホームページ掲載の所定用紙を使用すること。 ②探究型課題(前期のみ)

総合型選抜 専願型 3月 (全入試共通書類に加え、下記)

(1)	手続時納付金の不返還に関する同意書	巻末に掲載の所定用紙を使用すること。
-----	-------------------	--------------------

総合型選抜 併願型 (全入試共通書類に加え、下記)

(1)	志望理由書	巻末に掲載の所定用紙を使用し、2枚以内にまとめること。 英語4技能区分を選択した場合はすべて英語で記入すること。	
	英語4技能区分 自己推薦区分 (右記の中から1つを提出) 出願資格を証明する書類※2	実用英語技能検定(英検)	合格証書、もしくは合格証明書コピー (和文・英文どちらでも可)
GTEC		Official Score Certificate のコピー	
IELTS(アカデミック・モジュール)		成績証明書(Test Report Form) のコピー	
TEAP		成績表のコピー	
TEAP CBT		成績表のコピー	
TOEFL iBT®		Test Taker Score Report のコピー	
TOEIC® L&R/TOEIC® S&W		L&R の公式認定証(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)のコピー、および S&W の公式認定証(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)のコピー	
TOEIC Bridge® L&R/TOEIC Bridge® S&W		L&R の公式認定証(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)のコピー、および S&W の公式認定証(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)のコピー	
ケンブリッジ英語検定		認定書(Certificate)のコピー	
①スポーツ		推薦書	高校在学中の高校内外における当該活動実績についての所属顧問等の推薦書。 巻末に掲載の所定用紙を使用すること。
②文化・芸術			
③言語・外国語 検定活用		ドイツ語技能検定試験	合格証書、もしくは合格証明書のコピー (和文・独文どちらでも可)
		実用フランス語技能 検定試験	合格証書、もしくは合格証明書のコピー (和文・仏文どちらでも可)
		スペイン語技能検定	合格証書のコピー(和文・西文どちらでも可)
		中国語検定試験	合格証明書のコピー
	HSK	成績報告(成績証明書)、もしくは成績記載内容証明書のコピー	
	TOCFL	成績証明、もしくは証書のコピー	
	韓国語能力試験	成績証明書のコピー	
	ハングル能力検定試験	合格カード、もしくは成績証明書のコピー	
	高校初級学習者用 韓国語検定試験	開催団体が発行する証明書	
	実用イタリア語検定試験	合格証明書のコピー(和文・伊文どちらでも可)	
	PLIDA イタリア語 資格試験	PLIDA 証明書のコピー	
	実用タイ語検定試験	合格通知、もしくは合格認定証書のコピー	
全国手話検定試験	合格証、もしくは合格証明書のコピー		

大学入学共通テスト利用選抜（全入試共通書類に加え、下記）

(1)	大学入学共通テスト成績請求票	志願票の所定位置に貼付。
-----	----------------	--------------

※1：調査書について次に掲げる事情の者は、それぞれ別の証明書類が必要です。

- (1) 外国と日本の高等学校に在学していた者
 - ① 外国の高等学校の在学全期間の成績証明書
 - ② 日本の高等学校の調査書
- (2) 高等学校卒業程度認定試験の合格者および見込みの者
合格成績証明書(見込みの者は合格見込成績証明書)
※「合格証明書」(成績の記載がないもの)では受理できません。注意してください。
- (3) 外国の高等学校を卒業した者および見込みの者
 - ① 卒業証明書(見込みの者は卒業見込証明書)
 - ② 成績証明書
- (4) 国際バカロレア・アビトウア・バカロレア資格取得者
資格証明書のコピー

※2：証明書類は A4版片面のみ(両面不可)に統一すること。

資格等の取得証明書や表彰状はコピーを添付すること。原本を提出されても返還できません。

2. 出願時の注意事項

- (1) 不備がある出願書類や出願期間以外の出願は受け付けません。
- (2) 提出された書類は返還いたしませんのでご注意ください。
- (3) 出願・受験の有無にかかわらず、**納入された入学検定料はいかなる場合でも返還いたしません。**
- (4) 入学試験要項記載の実施内容から変更となる場合は、**本学ホームページにて案内します。**

3. 出願方法

(1) 日本国内における出願方法

手順を P.31「Web 出願の流れ」にて確認の上、出願期間内に**郵便局の窓口で簡易書留・速達にして郵送してください(締切日消印有効)**。郵便ポストに投函してはいけません。

(2) 日本国外における出願方法

日本国外から出願する場合は、EMS 等(配達記録が残り、迅速に届けることが可能な送付手段)を使い、日程に余裕をもって出願してください。

4. 事前相談

下記の事項に該当する場合は、**出願受付開始日2週間前までに原則、電話にて入試広報課へ申し出てください。**

- (1) 身体機能の障がいやその他、入学試験時(大学入学共通テストを除く)および入学後に個別配慮を必要とする者。
- (2) 外国の学校出身者、または P. 6 出願資格(3)の(A)、(F)により出願する者。
- (3) 出願資格について不明な点がある場合。

web 出願の流れ

出願期間最終日の取り扱いについて 以下の点に十分ご留意のうえ、手続を行ってください。

出願登録期限



出願期間最終日の
「17:00」まで

入学検定料納入期限



出願期間最終日の
「18:00」まで

必要書類郵送期限



郵便局の窓口から
簡易書留・速達で郵送

出願期間最終日の「当日消印有効」
※窓口の営業時間は各店舗で異なりますので
事前に確認してください

☆インターネット登録だけで出願完了にはなりません。入学検定料のお支払いと出願書類を郵送し、受理されて初めて出願完了となります。

☆「一般選抜 前期」と「大学入学共通テスト利用選抜 前期」の同時出願、および学科併願の場合は調査書が1枚で済みます。「一般選抜 前期」の検定料支払いをした後に、「大学入学共通テスト利用選抜 前期」に出願する場合はそれぞれに調査書が必要です。

STEP 1 web出願サイトへアクセス

web出願サイト <https://e-apply.jp/ds/toyoeiwa-n/>または、
大学ホームページ <https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/>からアクセス



ご利用にあたっては、メールアドレス、PCやタブレットなどの
端末、カラープリンター（A4出力可）が必要です。

STEP 2 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。なお、マイページ登録がお済みの方は、STEP 3に進んでください。

STEP 3 出願内容の登録

- ①マイページ TOP から出願申込一覧の「出願手続きを行う」を選択し、必要事項を入力してください。
 - ②出願内容の登録後に表示される受付番号を必ずお控えください。
 - ③検定料のお支払い方法を選択してください。お支払いに必要な情報（お客様番号、確認番号、お支払い期限など）を必ずお控えください。
- ※登録完了後に通知される期間内に支払いがない場合、登録情報は無効となります。
(注意)・出願内容の登録完了後の変更は一切できません。十分に確認のうえ登録してください。
- ・検定料の支払い前に出願内容の誤りに気づいた場合は、**検定料を納入せず、STEP3 ①からやり直してください。**
 - ・検定料の支払い後に出願内容の誤りに気づいた場合は、速やかに入試広報課へ連絡してください。

STEP 4 入学検定料のお支払い

画面にしたがってコンビニ・クレジットカード・Pay-easy (ATM、ネットバンキング) 等でお支払いください。金融機関窓口からは振り込めません。

詳細はweb出願サイトをご確認ください。
※入学検定料の他に、所定の手数料が必要です。

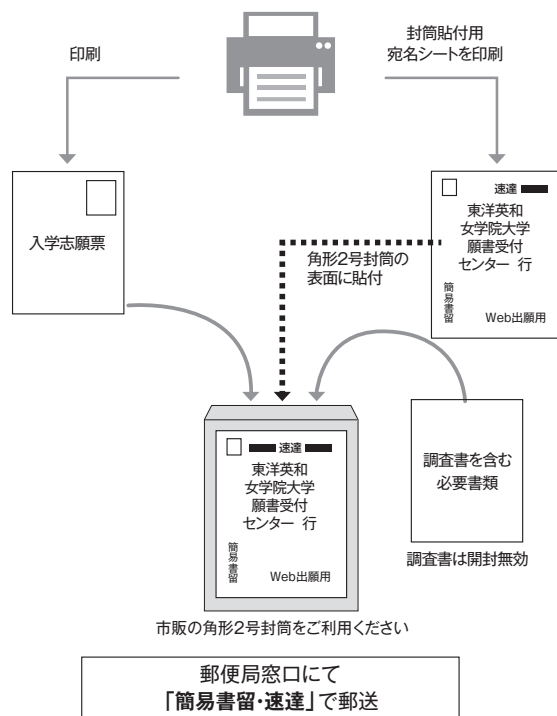
STEP 5 必要書類の印刷

入学検定料の支払い完了後、ダウンロードできる書類を印刷してください。

STEP 6 郵送

出願時の注意点

- ①インターネットで登録が済んでも出願の完了にはなりませんので、ご注意ください。
- ②「入学志願票」「調査書」等の必要書類を出願期間内に郵便局窓口から郵送(簡易書留・速達)してください。
- ③出願は、必要書類が到着して完了となります。
- ④必要書類は P.28「1. 出願書類」にてご確認ください。



< 出願完了 >

STEP 7 受験票の印刷

【総合型選抜(専願型3月を除く)、学校推薦型選抜の場合】

受験票は、各入試の出願期間受付終了後、順次 web 出願システムより配信します。試験前日になっても表示されない場合は入試広報課へご連絡ください。受験票は郵送しませんので、必ずご自身で印刷して、試験当日持参してください。

【特別選抜(スカラシップ入学試験)、一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜・総合型選抜専願型3月の場合】

受験票は、入学検定料納入後即座に web 出願システムにアップロードされます。受験票は郵送しませんので、必ずご自身で印刷して、試験当日持参してください。

試験当日の注意事項

- (1) 携帯電話や音が出る機器は、試験室に入る前に必ずアラーム等の設定を解除したうえで電源を切り、カバン等の中にしまってください。試験時間中、それらを時計として使用することはできません。
- (2) 受験者は試験時間中、黒鉛筆(H、F、HBに限る。)・プラスチック消しゴム・鉛筆削り・時計*以外は使用できません。
※ウェアラブル端末・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可
- (3) 耳栓・ストップウォッチは使用できません。
- (4) 全試験終了まで試験場構外に出ることはできません。
- (5) 全試験終了まで受験者と保護者等は接触することができません。
- (6) 昼食および飲み物が必要な場合は各自で持参し、昼食は自席で食べてください。
- (7) 写真照合の際には監督者からの指示に従ってマスク着用者はマスクを一旦外すようにしてください。
- (8) 試験当日、保護者・付添者用控室を用意します。
- (9) 車両等の大学内への乗り入れはできません。
- (10) 天候不良や交通機関の乱れによる試験開始時刻の変更や試験の中止についてはホームページにて案内します。
- (11) 次のいずれかに該当する場合、不正行為となることがあります。不正行為とみなされた場合、失格となり、選考の対象外となります。
 - (A) 受験者以外の者が、試験を受けること。
 - (B) カンニング(試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
 - (C) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - (D) 監督者・係員の指示なく、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (E) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたこと。
 - (F) 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
 - (G) 使用を認められていないものを使用したり、指示された場所に置かず、身に着けたり、机上に置いたりすること。
 - (H) 試験時間中に、使用を認められていない機器の音を鳴らすこと。
 - (I) 他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (J) 監督者・係員の指示に従わないこと。
 - (K) その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

【感染症に関する注意事項】

本学では、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザなど)に罹患し治癒等による出勤停止の期間が経過していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただいております。

- (1) 試験当日は検温をして、発熱がないことをご確認のうえお越しください。
- (2) 試験当日、発熱や咳など体調不良がある場合には、すみやかに監督者等の本学関係者に申し出てください。
- (3) 感染予防の観点から、使用済みのマスクは試験場内で廃棄せず、お持ち帰りください。

大学直通臨時専用バス案内

スカラシップ入学試験・一般選抜 前期の横浜会場の受験生は、入学試験当日に限り、東急田園都市線「青葉台」駅および JR 横浜線「十日市場」駅にて、「東洋英和女学院大学行き臨時専用バス」（無料）を利用することができます。臨時専用バスの乗り場や時刻表等の詳細は、**出願締切後**本学ホームページに掲載します。

合格発表

1. web による確認方法

パソコン、スマートフォンを利用して合否を確認してください。

受験番号(6桁)と生年月日(8桁)*が必要となります。

※例：2005年4月2日 → 20050402

<https://www.gouhi.com/toyoeiwa/>



<利用上の注意点>

- 合格発表日の10:00から分割第1次手続・一括手続締切日の23:00まで閲覧できます。
- 発表直後、つながりにくい状態の場合は、しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
- 本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認めません。

2. 補欠について

補欠者は合格者の入学手続状況により定員に欠員が生じた場合、補欠順位上位者から順次繰上合格となります。該当者にはweb出願サイトに登録したメールアドレス宛にお知らせします。手続期間が短い場合がありますので受信メールやweb出願サイトを頻繁にチェックしてください。

繰上人数や繰上時期などの補欠に関する問い合わせには一切応じられません。

3. その他

- (1) 合格通知、不合格通知は郵送しません。
- (2) 合否に関する問い合わせには一切応じられません。

入学試験成績の開示

入学試験の個人成績について、受験者本人からの請求に限り開示します。
開示には日数を要する場合があります。

(1) 請求方法

下記(A)～(D)の書類を取り揃えて、下記(4)宛に定形外郵便の簡易書留で請求してください。

(A) 「東洋英和女学院大学 入学試験個人成績開示請求書」

本学受験生向けページ(<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/prospect/> →「入試情報ページ」→「合格発表・成績開示」)よりダウンロードし、必要事項を記入してください。

(B) 受験票

紛失した場合は、web 出願サイトより再度ダウンロードしてください。

(C) 身分を証明する書類(①、②のいずれか1つ)

- ① 請求日現在、在籍している学校の学生証(生徒証)のコピー
- ② 健康保険証やパスポートなどのコピー

(D) レターバックライト

- ① お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所(一部を除きます)で「レターバックライト」を購入してください。
- ② 購入後、「レターバックライト」の表紙の「お届け先」欄に受験者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターバックライト」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
- ③ 記入後、「レターバックライト」を2つに折り曲げて、申請書を送付する定形外の封筒の中に封入してください。

※受験票および身分を証明する書類は成績開示書類と併せて返送します。

(2) 開示内容

科目別得点

(3) 請求受付期間

(A) スカラシップ入学試験

2024年1月4日(木)～1月8日(月)

(B) 一般選抜 前期・後期

2024年4月2日(火)～4月5日(金)

※締切日はすべて消印有効です。

(4) 請求先

東洋英和女学院大学 入試広報課 成績開示担当宛
〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町32 TEL: 045-922-5512

入試過去問題活用宣言

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、全入試日程終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学一覧については、本学ホームページにて公表しております。

入学手続

1. 入学手続方法

web 出願サイトのマイページで、入学手続に関する PDF を確認し、期限までに納付金を振り込んでください。
また下記の注意事項を必ず確認してください。

【注意事項】

- 入学手続はパソコン、スマートフォンから行ってください。タブレット端末からは操作できません。
- 入学手続は**金融機関窓口、コンビニからの振込ができません**。必ずクレジットカード、Pay-easy (ATM、ネットバンキング) のいずれかを選択してください。
- Pay-easy による ATM からの振込で 10万円を超える場合、**現金での振込はできません**。当該銀行のキャッシュカードから振り込んでください。(銀行口座を開設している必要があります。)
- 支払いができない場合は、**月の支払限度額設定、並びに 1 回の振込における支払限度額設定を確認**してください。もしくは、お手持ちの他のクレジットカードにてお試しください。
- 支払い先は本学ではなく、入試に係るサイト運営および収納代行サービスを行っている(株)ディスコです。

- (1) 入学手続は以下の 2 通り(一括手続、分割手続)から選択することができます。ただし、**一括手続のみの入学試験(主に専門型)もあるため、該当入学試験ページの「2. 試験日程」を必ず確認**してください。
納付金額につきましては、次のページ「学費等納付金」を参照してください。

<一括手続>

分割第 1 次手続・一括手続期間内に入学手続時納付金を全額納付。

<分割手続>

分割第 1 次手続・一括手続期間内に入学申込金のみを納付。

分割第 2 次手続期間内に入学手続時納付金から入学申込金を差し引いた残額を納付。

いずれかの方法で期間内に手続を完了しない場合、**入学の権利を放棄したものとして入学資格を取り消します**。また、入学手続完了後に入学辞退の届出をした場合は、入学手続時納付金(入学申込金を除く)を返還します。

(A) 提出書類等の詳細については本学ホームページの**入学予定者専用ページ**を確認してください。

(B) 入学手続に係る事務手数料等は本人負担です。

- (2) 納付金の転用について

学科併願や複数の入学試験の受験により複数の学科に合格した場合、先に合格して入学手続を行った学科の納付金を、後から合格した学科の納付金に振り替えることができます。

転用を希望する入学試験の分割第 1 次手続・一括手続期間中に、入試広報課まで申し出てください。

※上記以外の方法による納付や延納は認めません。

※一度提出された書類および入学申込金はいかなる場合でも返還いたしません。

2. 入学手続完了後の辞退の届出

入学手続時納付金を全額納付した者が入学を辞退する場合は必ず所定の方法にて申請してください。
入学申込金を除く入学手続時納付金を返還します。

届出締切日時

2024年3月29日(金) 15時

※締切日を過ぎてから入学辞退をすることになった場合は、入学手続時納付金を返還できません。ただし、その場合でも必ず電話や FAX 等で入学辞退の旨を申し出てください。

※専願の入学試験は、合格後の入学辞退および入学手続時納付金の返還には応じられません。

入学前教育について

本学では入学前教育として、基本教材を用いた自宅学習課題とスクーリングを行います。対象者と日程は以下の通りです。

【対象者】

学校推薦型選抜	指定校	手続完了者
	高大連携協定校1期	
	同窓生子女	
	ミッション	
	院内専願1期	
総合型選抜	指定施設	1次手続を含む手続者
	専願型 前期・後期	
学校推薦型選抜	併願型	合格者
	院内専願2期	
	高大連携協定校2期	

【スクーリング日程】

1回目：2023年12月26日(火)

2回目：2024年2月23日(金)

詳しくは大学HP (<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/job/learn/nyugaku.html>) を参照。



学費等納付金

1. 学費等納付金

2024年度入学生の納付金については下表の通りです。

なお、スカラシップ生合格者は、下表の☆印が付された金額相当額が免除されます。

(単位：円)

納付金内訳		入学手続時納付金		後期納付金 (10月)	年額	備考
		一括手続時				
		分割第1次 手続時	分割第2次 手続時			
学 費	入学申込金	300,000			300,000	※初年度のみ
	授業料		☆335,000	☆335,000	☆670,000	
	教育充実費		☆75,000	☆75,000	☆150,000	
	施設設備資金		☆125,000	☆125,000	☆250,000	
	小計	300,000	535,000	535,000	1,370,000	
そ の 他	後援会費		20,000	20,000	40,000	
	清楓会費		5,000		5,000	
	厚生文化費(健康診断・傷害保険)		10,350		10,350	※初年度のみ
	小計		35,350	20,000	55,350	
合計金額		300,000	570,350	555,000	1,425,350	

※入学後、教育充実のため任意の寄付金をお願いしています。

※後期納付金の納付方法・納付期限は7月以降に通知します。

※資格課程科目によっては課程履修費を別途徴収します。

※2年次以降の学費等は変更することがあります。

※4年次に卒業準備金(同窓会費および卒業アルバム代)を徴収します。

2. 奨学金・学費ローンについて

「日本学生支援機構奨学金」の取り扱いがあり、手続および申込方法については、入学直後のオリエンテーション期間に開催される説明会にて案内します。また、本学と提携している民間信販会社ならびに日本政策金融公庫で取り扱っている「国の教育ローン」を以下にご紹介いたします。あくまで金融機関との直接取引になり、いずれも融資です。ご返済を考えた慎重な判断が求められます。

※本学は「高等教育の修学支援新制度」の認定校です。

【お問い合わせ先】

<民間信販会社 提携教育ローン> ※入学後1年生後期学費よりご利用可能

○株式会社オリエントコーポレーション（みずほグループ）

学費サポートデスク TEL：0120-517-325（受付時間9：30～17：30）

○株式会社ジャックス（MUFGグループ）

コンシューマデスク TEL：0120-338-817（受付時間10：00～19：00）

○SMBCファイナンスサービス株式会社（SMBCグループ）

カスタマーセンター TEL：050-3827-0375（受付時間9：30～17：00）

<国の教育ローン> ※出願手続後よりご利用可能

○教育ローンコールセンター TEL：0570-008656

災害で被災した受験生に対する特別措置

本学では、2024年度入学試験を受験しようとする者で、かつ2023年4月1日以降において災害で被災した受験生に対して、入学検定料や入学申込金等の免除措置を講じています。詳細については、本学ホームページに掲載しますので、ご確認ください。ご不明な点については、入試広報課までお問い合わせください。

高等教育の修学支援新制度(授業料減免)

本学は、文部科学省から高等教育の修学支援制度の対象校(確認大学)として認定を受けています。

この制度では、2つの支援 ①授業料等の減免(授業料と入学金の免除または減額) ②給付型奨学金(返還が不要な奨学金)を受けることができます。

制度の詳細・概要については、文部科学省ホームページ等でご覧ください。

また、これを受けて、2024年度入学予定者の授業料減免につきましては、次のとおりとなります。

入学手続時納付金は一旦全額納入していただき、入学後に必要な手続を行っていただくことにより、減免(還付)します。

手続および申込方法については、入学直後のオリエンテーション期間に開催される説明会にて案内します。

個人情報情報の取扱い

本学への出願・入学に際して、個人および関係者に関する情報を受領していますが、本学では個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに志願者・学生およびその関係者に関する情報の適正な管理・利用と保護に努めます。

(1) 出願時に提供いただく情報

志望学部・学科、氏名、生年月日、顔写真、住所、電話番号、出身校(高校・大学・専門学校等)名、出身校の調査書、成績評価表等。

(2) 提供いただいた情報の利用目的

- (A) 受験票送付および受験者の写真照合のため
- (B) 合否判定資料作成のため
- (C) 入学前教育教材送付のため

学校推薦型選抜 志望理由書

入試類型 (該当に○)	○	同窓生子女		○	ミッション
志望学部 学科	学部 学科		志願者 氏名		
1. 同窓生子女は志願者と同窓生(卒業生・在学生)の関係、ミッションは実績・内容について簡潔に記入					
2. 本学志望学部・学科への出願の動機					
3. 上記1にもとづく自己紹介・自己アピール					

きりとり線

※紙面が足りない場合は本用紙をコピーしたものに記入し提出してください(ホチキス留めやのりによる貼付不可)。
 ※本用紙に写真や証明書類などを貼付しないでください。

学校長 推薦書

年 月 日

東洋英和女学院大学
学長 殿

所在地
高等学校名
学校長名

印

下記の者を志願者として適当と認め、ここに推薦いたします。

志望学部 学科	学部 学科	志願者 氏名	
入試類型 (該当に○)	<input type="checkbox"/>	同窓生子女	<input type="checkbox"/> ミッション
記載責任者	職名	氏名	
	志願者との関係	連絡先 電話番号	

推薦理由 (パソコンで作成した文書の貼付でも可)

きりとり線

(厳封)

【推薦書作成時の留意点】

志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の3要素 (P.6) に関する評価を推薦理由に記入してください。
また、生徒の努力を要する点や入学後の指導において特に配慮を要する点などについても該当する状況があれば加えて記載してください。

学校推薦型選抜 ミッション

総合型選抜 併願型 自己推薦区分 ①スポーツ ②文化・芸術 選択者のみ 推薦書

年 月 日

東洋英和女学院大学
学長 殿

推薦者氏名

(自署)

下記の者を志願者として適当と認め、ここに推薦いたします。

志望学部 学科	学部 学科		志願者氏名			
入試類型 (該当に○)	<input type="radio"/>	ミッション	<input type="radio"/>	併願型 自己推薦区分 ①スポーツ	<input type="radio"/>	併願型 自己推薦区分 ②文化・芸術
推薦理由 (パソコンで作成した文書の貼付でも可)						
志願者との関係			連絡先 電話番号			

(厳封)

【推薦書作成時の留意点】

推薦者と志願者の関係(部活動の顧問、ボランティア活動の指導員など)、活動期間、活動内容を明記すること。

手続時納付金の不返還に関する同意書

東洋英和女学院大学
学長殿

私は、本入学試験を受験するにあたり、入学試験要項をよく読み、理解し、以下の貴学取扱いについても同意した上で受験します。

入学試験要項でご確認いただきました通り、本入学試験は専願の入学試験です。
従いまして、合格後の入学辞退およびご納入いただきました入学手続時納付金の返還はできません。

年 月 日

入 試 名 _____

高 校 名 _____

志 願 者 氏 名 _____ (自署)

保 護 者 氏 名 _____ (自署)

※出願書類に同封してください。

きりとり線

入学試験会場および交通案内

1. 東洋英和女学院大学

所在地：神奈川県横浜市緑区三保町32

<交通案内>

●東急田園都市線をご利用の場合

青葉台駅下車。バスターミナル⑧番乗り場より、市営バス23系統(65系統は不可)または東急バス23系統、いずれも「若葉台中央」行に乗り、「郵便局前」下車(約15分)。徒歩約5分でキャンパス。

長津田駅下車。長津田駅入口乗り場より、市営バスまたは神奈中バス40系統「若葉台中央」行に乗り、「霧が丘高校前」下車(約10分)。徒歩約10分でキャンパス。

●JR横浜線をご利用の場合

十日市場駅下車。バスターミナル①番乗り場より、上記と同じバス路線で、「郵便局前」下車(約5分)。徒歩約5分でキャンパス。

●相鉄線をご利用の場合

三ツ境駅下車。北口バスターミナル①番乗り場より、神奈中バスまたは相鉄バス116系統「若葉台中央」行(地区公園経由は不可)に乗り、「霧が丘高校前」下車(約20分)。徒歩約10分でキャンパス。

または、神奈中バス境21系統「十日市場駅」行に乗り、「郵便局前」下車(約25分)。徒歩約5分でキャンパス。

<宿泊施設について>

最寄駅の東急田園都市線「青葉台駅」に下記宿泊施設がありますので直接照会してください。ただし、本学独自の宿泊プランはありませんので各自でご予約ください。そのほかの施設をご利用の場合は、JR横浜線「町田駅」、「新横浜駅」付近が便利です。

青葉台フォーラム：045-985-2109



2. 東洋英和女学院 東京会場

スカラシップ入学試験 東京会場(東洋英和女学院高等部)

一般選抜 前期・後期 東京会場(東洋英和女学院大学大学院)

所在地：東京都港区六本木5-14-40

<交通案内>

電車

●東京メトロ日比谷線をご利用の場合

六本木駅下車。3番出口より徒歩7分。

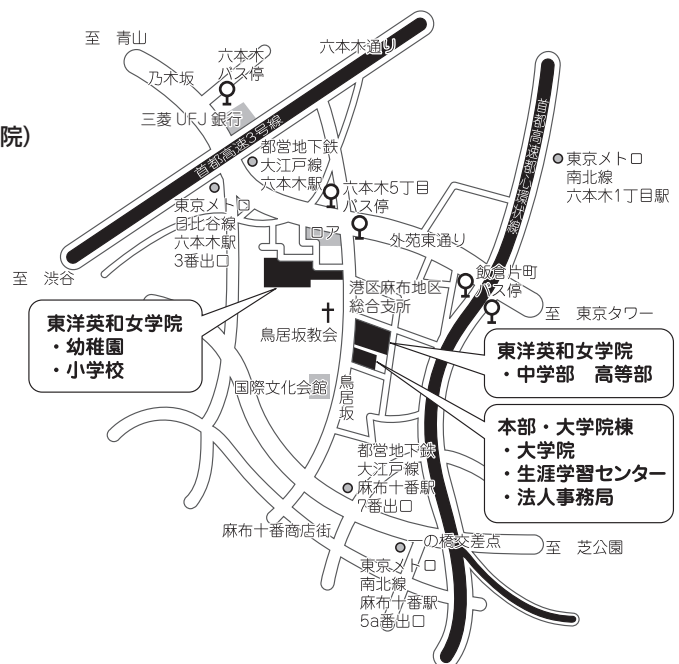
●東京メトロ南北線をご利用の場合

麻布十番駅下車。5a番出口より徒歩7分。

●都営地下鉄大江戸線をご利用の場合

麻布十番駅下車。7番出口より徒歩5分。

注：東京会場は事前の見学ができませんので、当日の案内係員の指示・誘導に従ってください。



☆正面出入口は鳥居坂通りです。

東洋英和女学院大学 入試広報課

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町32

電 話：045-922-5512

F A X：045-922-6641

ホームページアドレス：<https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/>

M a i l：nyushi@toyoeiwa.ac.jp